

# 令和 6 年度 会津若松市商工行政の概要

会津若松市

## は じ め に

本市の経済状況は、新型コロナウイルスが感染症法上の5類へ移行し人流が活発化するなど、一部持ち直しの声も聞かれる一方で、原材料等の高騰により業種によっては利益幅の減少などが不安視されているところです。

内閣府の月例経済報告（令和6年4月）においては「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。」、福島県の経済動向（令和6年4月30日付け）においては、「県内の景気は、足踏み状態となっている。」と報告されており、今後も注視が必要な状況が続くものと見込まれます。

こうした状況において、市では、金融支援の拡充や、地域内消費の回復による経済循環に資する事業を継続してまいりました。

本年度も、これまでに実施してきた中小企業の振興施策や、商店街等への支援施策、地場産業の販路拡大及び後継者育成に向けた支援策はもとより、市内事業者の資金繰り支援、さらには人口減少対策に資する事業を実施してまいります。

本誌は、市の商工業の現状と各種施策を紹介するものでありますが、関係各位をはじめ市民の皆様におかれましては、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本誌の作成にあたり、御協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

令和6年6月

会津若松市観光商工部